

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	01	03	0401	感染症予防対策事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	---

《事業目的》

感染症の予防

《事業開始の背景》

「狂犬病予防法」により、犬の所有者は犬に狂犬病予防注射を毎年一回受けさせる義務がある。接種率の向上と飼い主の利便性向上のため集合注射を実施している。

《事業概要》

○狂犬病予防  
登録管理  
鑑札、予防注射済票交付  
集合注射日程周知

市民参画の有無 [ 対象外 ]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

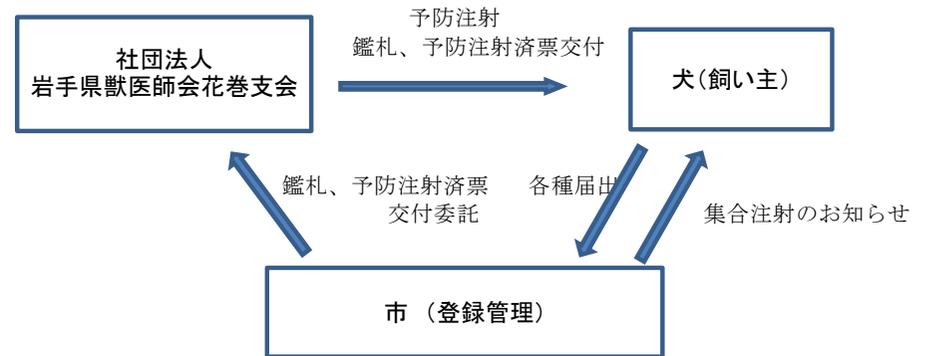
項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 狂犬病予防注射接種率	%	目標	100	100	100
		実績	91.6	91.6	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
暮らし	市民生活部	生活環境課	松原 弘明	10-266

	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費	1,417				
財源内訳	国県支出金				
	地方債				
	その他	1,417			
	一般財源				

《事業手法の詳細》

花巻市の狂犬病予防体制



○ 鑑札等交付事務 1,152千円 (H25当初:1,332千円)

犬の登録申請の受理、鑑札または予防注射済票の交付  
【委託先】社団法人岩手県獣医師会花巻支会

○ 狂犬病予防注射事務 265千円 (H25当初:658千円)

集合注射の開催 (4、6、9月)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	01	03	0401	感染症予防対策事業

総合計画	政策	保健・医療・福祉のネットワーク拡充で安心のまちづくり	施策	みんなで進める健康づくり
	3		3-1	
目的	感染症の予防			
対象	狂犬病予防法に基づく登録犬			
意図	狂犬病の予防注射により人への感染を防ぐ。			

《事業概要》

○狂犬病予防  
登録管理  
鑑札・予防注射済票交付  
集合注射日程周知

市民参画の有無 [ 対象外 ]

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 狂犬病予防注射対象頭数	頭	計画	5,700	5,600	5,600
		実績	5,668	5,456	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 狂犬病予防注射接種率	%	目標	100	100	100
		実績	91.6	91.6	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析	達成度	<input type="checkbox"/> 目標値より高い	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/> 目標値より低い
集合注射の日程を周知するなど狂犬病予防注射接種率向上に努めたが、狂犬病に関する意識が低い飼い主がいるため目標値に届かなかった。				

《環境変化、意見・要望》

・登録情報の照会に対し、どの支所でも対応できるようにしてほしいとの意見が寄せられている。
--

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・狂犬病予防法に基づく業務のため妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・狂犬病に関する意識が低い飼い主に対する啓発により、接種率の向上が期待できる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・主に獣医師会への委託により実施している事業であり、委託料の単価も妥当であるため削減余地はない。 ・登録情報を一括管理するための電算処理システムを導入することで、総合支所の業務を軽減することができる。 ・集合注射の回数や日程を見直すことで人件費の削減余地がある。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・受益者負担があることから適正である。

《総合評価》

狂犬病の人への感染を防ぐため、犬の登録情報の管理、鑑札・予防注射済票の交付を行い感染症予防に努めた。
--